

「Yahoo!メッセージ」がバージョンアップし「My Yahoo!」との連動や「お知らせ機能」を強化 Macintosh版も新たに提供開始

2001年7月23日

ヤフー株式会社

「Yahoo!メッセージ」がバージョンアップし 「My Yahoo!」との連動や「お知らせ機能」を強化 Macintosh版も新たに提供開始

(「Yahoo!メッセージ」のアドレス：messenger.yahoo.co.jp)

日本最大のアクセスを誇るウェブサイトYahoo! JAPAN（本社：東京都港区、社長：井上雅博）は7月19日、無料のパーソナルチャットツール（インスタントメッセージ）

「Yahoo!メッセージ」のWindows版とJava版を大幅にバージョンアップするとともに、Macintosh版の提供を新たに開始しました。

「Yahoo!メッセージ」の主な機能は、同ソフトウェアを利用している友だちのYahoo! JAPAN ID（無料）を登録することでその友だちがインターネットにオンラインかオフラインなのかをリアルタイムに確認でき、他人に会話を覗かれたり、嫌がらせを受ける事なく一対一もしくは複数の友だち同士でプライベートなチャットができるコミュニケーションツールです。

今回バージョンアップした「Yahoo!メッセージ」は友だちとのコミュニケーション時に、より幅広い表現ができるようメッセージといっしょに顔文字アイコンの送受信ができるようになりました。また、Yahoo! JAPANのカスタマイズ機能「My Yahoo!」との連動を強化し、従来より提供している登録株式銘柄の株価をタイムリーに確認できる「ポートフォリオ」の表示に加え、最新のニュースやスポーツ結果、天気チェックも確認可能となりました。

その他「Yahoo!チャット」への参加も可能になり、従来HTML版のYahoo!チャットしか利用できなかったユーザーも、本サービスを利用することでメッセージの装飾や感情アイコンといったJava版のYahoo!チャットと同等の機能を利用できます。

また、お知らせ機能としては「Yahoo!カレンダー」からの時間前のスケジュール通知に加え、「Yahoo!オークション」からは他のユーザーがより高い入札を行ったことの通知や、参加しているオークションが終了したことを知らせる通知など、「Yahoo!ファイナンス」からはポートフォリオに登録した銘柄の株価の前日比がユーザーの設置した値を越えたときの通知、「Yahoo!メール」からは新着メールが届いた旨の通知をタイムリーに受け取ることができます。

なお今回より提供を開始したMacintosh版はWindows版と比べて「Yahoo!チャット」への参加ボタン以外のサービスに対応し、またJava版ではクライアントソフトをパソコンにダウンロードすることなくウェブブラウザ上でコミュニケーション機能をはじめ、「Yahoo!オークション」、「Yahoo!カレンダー」、「Yahoo!メール」からの通知機能に対応した本サービスの機能を使うことができます。

【Yahoo!メッセージ】 messenger.yahoo.co.jp

インターネットに接続している人どうしで直接文字で会話ができるコミュニケーションツールで、友だちがオンライン状態または、オフラインであってもメッセージを送受信することができます。また複数の友だちとプライベートなチャット（カンファレンス機能）も楽しめます。Yahoo!メッセージは、Windows版、Macintosh版、Java版、Windows CE版で機能が異なります。

【Yahoo! JAPAN】 www.yahoo.co.jp

Yahoo! JAPAN（登録銘柄・コード番号 4689）は1か月あたり約2036万人のユニーク・ユーザー数※と、一日1億9000万ページビューのアクセスを誇る総合情報サイトで、ディレクトリ・キーワード検索サービスをはじめ、ニュース速報や天気予報、株価情報、企業情報、スポーツ速報、旅行情報、テレビ番組表、大学受験と資格情報、地図情報、就職・転職情報、自動車カタログ情報、鉄道や空路の経路情報、不動産物件の賃貸・売買情報、グルメ情報、占い情報、インターネット上での音声・動画配信サービス、コンピュータ関連情報、辞書検索機能、音楽関連、映画関連情報、懸賞情報などの情報提供サービス、ネットワーク型対戦ゲーム、掲示板、パーソナルチャットツール機能、グリーティングカードサービス、ホームページ開設サービス、スケジュール管理、チャットなどのコミュニティー・サービス、ショッピング、オークションなどのコマース・サービス、さらにこれらの情報をカスタマイズ編集できるサービス、子ども向け検索サイト、携帯端末向けサービス等、広範囲にわたるコンテンツを提供しています。

Yahoo!のグローバルネットワークは、アメリカをはじめ、日本、カナダ、アルゼンチン、ブラジル、メキシコ、イタリア、イギリス/アイルランド、スウェーデン、スペイン、スペイン語、デンマーク、ドイツ、フランス、ノルウェー、アジア、オーストラリア/ニュージーランド、韓国、香港、シンガポール、台湾、中国、中国語、インドの世界24の国や地域別のサイト、12言語でサービスを運営しています。

※（株）日本リサーチセンターのインターネット視聴率調査レポート（JAR Report vol. 31：調査期間 2001/5/21～2001/6/17）による視聴率87.4%（NAR：4週間に1度以上の訪問者の比率）をもとに、日本のインターネットユーザーを約2330万人として算出